

従来の実施状況に関する情報の開示

1 従来の実施に要した経費

(単位:千円)

		平成25年度	平成26年度	平成27年度
人件費	常勤職員	—	—	—
	非常勤職員	—	—	—
物件費		—	—	—
請負費等	賃貸借	1,751,716	2,335,622	2,425,672
	データセンター	97,780	130,373	130,373
	運用管理	256,299	341,732	341,732
計(a)		2,105,795	2,807,727	2,897,777
参考値	減価償却費	—	—	—
	退職給付費用	—	—	—
(b)	間接部門費	—	—	—
(a)+(b)		2,105,795	2,807,727	2,897,777

(注記事項)

省内LANの更改では、民間競争入札の対象である更新整備及び運用管理業務の全部を請負契約により実施している。
平成25年度の金額については、7月からの運用開始となっているため9ヶ月分の費用となっている。
平成27年度のコロの増額理由は、年金記録の訂正手続きの創設を定めた「政府管掌年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律」が成立されたことに伴い、平成27年4月から地方厚生局の下に組織が新設され、年金記録の訂正手続きの事務を行う地方厚生局の職員が新たに現行省内LANを利用することとなったためである。
※ 請負契約のため、費用の詳細な内訳の開示は受けられない。
従来の実施に要した経費には、「分散型統計処理システム」及び「情報提供システム(HP)」の経費が含まれている。

2 従来の実施に要した人員

(単位:人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
(受託者における運用管理業務従事者)			
プロジェクト推進・管理	4	4	6
システム運用管理	9	5	4
セキュリティ管理・運用	7	6	8
ヘルプデスク	11	9	10
運用員(システム)	15	14	13
運用員(個別業務サービス)	29	16	11

(注記事項)

・平成25年度については、運用開始後、各個別サービスの運用安定化まで、強化期間として体制を確保しているため、体制規模が他年度に比べて人員が多くなっている。

(業務従事者に求められる知識・経験等)

1 プロジェクト全体管理責任者

ア. 全国約6千台以上のクライアントPCから利用するシステムの、システム構築及びデータセンタ構築に関する管理におけるプロジェクト全体管理責任者の実績を有すること。

イ. PMBOK(Project Management Body Of Knowledge)に精通し、プロジェクトをPMBOKに準拠した管理手法により、管理した実績を有すること。

ウ. 以下のいずれかに該当すること。

A. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験のプロジェクトマネージャ試験の合格者

B. 特定非営利活動法人ITコーディネータ協会が認定するITコーディネータの資格保有者

C. プロジェクトマネジメント協会(PMI)が認定するプロジェクトマネジメントプロフェッショナル(PMP)の資格保有者

D. 上記の「A」～「C」のいずれかの試験合格者・資格保有者等と同様の能力を有することが、経歴等において、明らかなる者

2 設計・構築業務管理者

ア. 利用者約1万人以上の、本調達の基本サービスに相当するプロジェクトの設計及び構築等の管理実績を有すること。

イ. 以下のいずれかに該当すること。

A. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験のシステムアーキテクト(SA)の合格者

B. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験のネットワークスペシャリスト(NW)、データベーススペシャリスト(DB)、又は、情報セキュリティスペシャリスト(SC)のいずれかの合格者

C. 上記の「A」又は「B」の試験合格者・資格保有者等と同様の能力を有することが、経歴等において、明らかなる者

3 移行・導入業務管理者

ア. 全国約6千台以上のクライアントPCから利用するシステムにおける、NWシステムデータセンタへの移行、クライアントPCの展開導入等の管理実績を有すること。

イ. 以下のいずれかに該当すること。

A. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験のシステムアーキテクト(SA)の合格者

B. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験のネットワークスペシャリスト(NW)、データベーススペシャリスト(DB)、又は、情報セキュリティスペシャリスト(SC)のいずれかの合格者

C. 上記の「A」又は「B」の試験合格者・資格保有者等と同様の能力を有することが、経歴等において、明らかなる者

4 運用・保守業務管理者

ア. 全国約6千台以上のクライアントPCから利用するシステムにおけるNWシステムデータセンタの運用・保守及びヘルプデスク運営等の管理実績を有すること。

イ. 以下のいずれかに該当すること。

A. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験のネットワークスペシャリスト(NW)、データベーススペシャリスト(DB)、又は、情報セキュリティスペシャリスト(SC)又は、ITサービスマネージャ(SM)のいずれかの合格者

B. 上記の「A」の試験合格者・資格保有者等と同様の能力を有することが、経歴等において、明らかなる者

5 セキュリティ管理者

ア. セキュリティに関する企画、実施、運用、及び分析の全ての段階で、物理的観点、人的観点、及び技術的観点から、情報セキュリティを保障するための施策を計画・実施し、その結果に関する評価を行った実績を有すること。

イ. 以下のいずれかに該当すること。

A. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験のシステム監査技術者(AU)の合格者

B. 経済産業省(旧通商産業省)情報処理技術者試験の情報セキュリティスペシャリスト(SC)の合格者

C. 特定非営利活動法人日本システム監査人協会(SAAJ)が認定する公認情報システム監査人(CSA)の資格保有者

D. 情報システムコントロール協会(ISACA)が認定する公認情報システム監査人(CISA)の資格保有者

E. CompTIAのSecurity+の資格保有者

F. International Information Systems Security Certification Consortiumが認定するセキュリティプロフェッショナル認証資格(CISSP)の資格保有者

G. 上記の「A」～「F」のいずれかの試験合格者・資格保有者等と同様の能力を有することが、経歴等において、明らかなる者

(業務の繁閑の状況とその対応)

※1 運用管理業務の作業時間は「別添1-1 運用管理業務の作業別作業時間数実績一覧表」及び「別添1-2 運用管理業務の作業別作業時間数実績一覧表」のとおり。

※2 ヘルプデスクへの問合せ件数は「別添1-3 ヘルプデスク対応実績」のとおり。

3 従来の実施に要した施設及び設備

本省

【施設】

施設名称: 中央合同庁舎第5号館

使用場所: 地下2階情報処理機器室、22階執務室

【設備】

厚生労働省貸与

業務に必要な電気設備・内線電話通信、ロッカー16台

請負者所有

①プリンタ 1台

②複合機 2台

③パソコン 80台

④机 35台

⑤椅子 54脚

⑥ホワイトボード 2台

⑦シュレッダー 1台

⑧外線電話 3回線

⑨ADSL 1回線

(注記事項)

上記施設・設備は、運用管理業務を行う範囲において無償貸与

外部拠点

「別添1-5 拠点情報一覧」を参照のこと。

4 従来の実施における目的の達成の程度

評価事項	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	目標・計画	実績	目標・計画	実績	目標・計画	実績
ヘルプデスク満足度調査結果	75点	79点	75点	82点	75点	82点
セキュリティの重大障害の件数	0回	0回	0回	0回	0回	0回
システム重大障害の件数	0回	1回	0回	0回	0回	3回

(注記事項)

上記以外の評価事項については、以下のとおり。

(1)セキュリティ問題に対する対応

省内LANの更改に係る民間競争入札実施要項(以下「実施要項」という。)に示すセキュリティに関するSLA項目をすべて達成している。

(2)業務の内容

実施要項「2(1)本業務の詳細な内容」に示す業務を適切に実施している。

(3)サービスの稼働率

○個別サービスA群

【目標・計画】各月99.9%以上

【実績】平成25年度:3ヶ月分未達成、平成26年度:毎月達成、平成27年度:1ヶ月分未達成

○個別サービスB群

【目標・計画】各月99%以上

【実績】毎月達成

(4)ネットワークの稼働率

【目標・計画】各月99.95%以上

【実績】平成25年度:毎月達成、平成26年度:毎月達成、平成27年度:1ヶ月分未達成

5 従来の実施方法等

従来の実施方法(業務フロー図等)

別添1-6「業務フロー図及び業務区分」のとおり

別添1-7 厚生労働省組織図のとおり。

(注記事項)